

板橋駅前用地の活用に関する説明会での主な質問・意見について

	質問・意見	区の回答
当日	工事が当初計画より伸びているが影響はないのか。施行者の責任を区はどのように考えているか。	区としては施行者に工期の短縮などを要望し、最大限努力していただいたと感じています。区有地活用は遅れましたが、開業時期の遅れ以外に特段の影響は出ておりません。また、施行者の負担において、遅延期間における区有地の安全管理及び暫定活用を実施していただいております。施行者には一定の責任を果たしていただいております。
	公益エリアについて、野村不動産の提案を踏まえ、地域住民の声をどのような形で吸い上げて、地域が納得する内容としていくのか。	野村不動産の提案内容を踏まえ、今後、運営や事業の実施にかかる基本構想・基本計画を検討していきます。その過程の中で、これまでと同様に、適宜、説明会や広く意見を伺う機会を設けて反映に努めてまいります。
	34階建ての建物、日影、風、電波障害など影響が出ると思うがどう対応していくのか。西口再開発でも同じくらい超高層の住宅ができると聞いているので、一緒に検討し、区はその結果を説明させるべきではないか。	超高層の住宅が近い距離に2つできる予定ですので、ご意見のとおり、2つの再開発事業による周辺への影響をわかりやすく説明していく必要があると区も認識しており、施行者に対応を求めています。
	駅改札と建物西側の道路の間を、建物内を経由して通行できるようにしてほしい。	建物内を経由して通行できる計画になっておりますが、通行可能な時間帯については管理運営上の課題があると聞いておりますので、施行者に可能な限りの対応を求めています。

	質問・意見	区の考え方
書面	西口再開発も含めて説明してほしい。	例年7～8月頃に、本事業を含めた、板橋駅西口周辺地区の一体的な説明会を開催しており、板橋駅西口の再開発や、駅前広場の整備も含め、事業概要・進捗状況を説明してまいります。
	周辺の交通安全対策が必要である。	再開発施設によって交通量は増加が見込まれますので、周辺の交差点も含め、安全に配慮して対応できるよう、協議・調整を行っております。
	公益エリアに対する要望（図書館機能の導入など）	区において、現時点で図書館機能を増設する計画はありませんが、公益エリアの整備にあたっては、本などにふれる場などご要望の主旨を可能な限り汲み取り、商業施設エリアとの連携も含め、知と文化の交流に資する場づくりをコンセプトに検討してまいります。

※ この他、事業者（野村不動産・JR東日本）に対して書面でいただいたご意見については、事業者に伝えております。